

新聞

## 岩木山

発行者 拓光園グループ

総合施設長 木村 めぐみ

弘前市大字百沢字東岩木山2628

電話 0172-96-2331

編集 拓光園新聞係

## 総合施設長挨拶

木村 めぐみ  
(きむら めぐみ)

## 「拓光園の明日を見つめて」

まずは、熊本地震で被災された方々に対し、お見舞い申し上げます。繰り返される余震に、どれほど不安を抱かれているか、きっと想像以上の厳しい現実には直面されているのだと思います。

私たち「社会的弱者」と呼ばれる立場の者は、このような災害発生時には「災害弱者」と称されることがあります。確かにいざとなった時、適切な避難や助けを求めるなどは難しいかもしれません。しかし、命に貴賤のあろうはずもなく、東日本大震災や今回の地震で学ぶことは多いと考えています。

さて、私は平成28年4月1日より、拓光園総合施設長に着任いたしました。16年ぶりに戻ってきたこととなりますが、障害福祉制度、園舎、皆の顔ぶれなど、大きな変化がありました。そして、これから何をすべきかを考えた時、現実を直視した上で明確に理想を掲げ、その実現のために一步一步

あゆみを進めて行くことではないかと思われました。

地震のようなアクシデントへの対応力も勿論ですが、利用者さんの一日一日を充実させること、また、将来を見据えた取り組みを着実にを行うことが肝要と考えておりますので、今後ともご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## 次長挨拶

赤石 純悦  
(あかいし じゅんえつ)

4月1日より拓光園グループに配属になりました。平成7年10月から18年6ヵ月、拓光園の生活支援員として勤務させていただき、2年間の本部事務局勤務を経て再び拓光園に配属されたということは、それなりの使命があつての事と感じています。拓光園グループを利用される方々のために、また、職員のため、そして、拓光園を必要とする地域のために、七峰会理念に基づいた事業を一体となって進めていきたいと考えておりますので、これまで同様、変わらぬご指導のほどよろしくお願いいたします。

## 拓友会総会

平成28年4月26日、弘前文化センター大会議室にて、平成28年度拓友会総会が開催されました。31名の参加者があり、事前に24名の方から委任状を頂きました。工藤幸造会長、大平和夫統括施設長、木村めぐみ総合施設長の挨拶の後、議案審議に入りました。平成27年度事業報告並びに収支決算報告、平成28年度事業計画並びに収支予算が満場一致で承諾されました。また、監事の改選、社会福祉法人七峰会評議員選出も行われ、満場一致で承諾されました。年に一度の総会に参加いただいた皆様、お忙しい中、本当にありがとうございました。  
(主任生活支援員 齋藤 憲樹)

## 弘前城桜祭り見学

4月26日（火）、弘前公園まで桜祭り見学に出かけました。当日は天気にも恵まれ、絶好のお花見日和。利用者の皆さんもこの日を心待ちにしていました。

バスでの移動中、岩木川沿いにある桜並木を見つけると、皆さんからは「綺麗な桜が咲いてる！」との声が多く聞かれ、楽しみな気持ちが伝わってくるようでした。

利用者の皆さんは弘前文化センターで保護者の皆さんと合流し、特製のお弁当を食べました。普段より食欲旺盛で、楽しそうな方が多く見られていました。食後は家族で弘前公園内で美しい桜を堪能したり、ユニットメンバーで買い物に出かけるなど、思い思いに外出を堪能していました。今年は桜の開花時期も丁度よく、満開の美しい桜は皆さんの心に残るものになったと思います。

保護者の皆さんのご協力もあり、弘前さくら祭り見学を素晴らしいものに出ることが出来ました。ご協力ありがとうございました。



きれいな桜の下で記念に一枚

(生活支援員 千葉 健太郎)

## <ご逝去のお知らせ>

昭和52年より共に生活してきた齋藤健さんがかねてより病氣療養中の処、薬石効なく3月8日63歳という若さでご逝去されましたことをご報告いたします。安らかにご永眠されますことを心よりお祈り申し上げます。



## 新着任職員紹介

～拓光園グループの一員として加わりました～



<9番ユニット所属>  
林 裕隆  
(はやし ひろたか)

利用者の皆様が安心して日々を過ごしていただけるよう全力でサポートさせていただきます。どんな時も笑顔を忘れないことをモットーに頑張ります。



<8番ユニット所属>  
今 鈴佳  
(こん すずか)

2月25日から拓光園へ入職しました。まだまだ未熟ですがこれからも精一杯利用者様と触れ合い頑張っていきたいです。



<7番ユニット所属>  
齋藤 律子  
(さいとう りつこ)

自分の子供たちに誇れる仕事がしたく日々、向上心を持って頑張っています。よろしくお願いいたします。



<7番ユニット所属>  
佐々木 舞子  
(ささき まいこ)

私は初めての介護職で、毎日新鮮な気持ちで臨んでいます。利用者様に元気を頂きながら頑張りたいです。



<2番ユニット所属>  
盛 洋之  
(もり ひろゆき)

ホームヘルパーとして6年間、山郷館で働き、この度拓光園での勤務となりました。



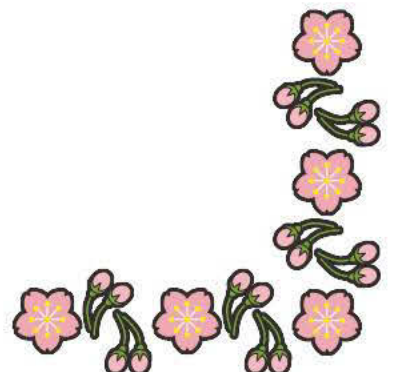
<4番ユニット所属>  
川村 麗子  
(かわむら れいこ)

まだまだ慣れない事も多々ありますが、皆さんと楽しく過ごせるよう努めていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

マンツーマンでの仕事が多かった環境からチームでの仕事へ、また新たな気持ちで一から取り組んで行こうと思っています。

## 人事異動のお知らせ

- ・生活支援員 福原 幸司 旭光園グループへ
- ・生活支援員 瀧澤 翼 旭光園グループへ





## 居宅支援

生活介護事業所と日中一時支援事業所を利用して  
いる皆さんで4月22日(金)、25日(月)、28日(木)の  
3日間で鶴田町にある津軽富士見湖へ外出してきま  
した。

3日間とも天気が良かったですが、その中でも特  
に25日(月)は絶好のお花見日和となり、青空に桜の  
ピンク色が良く映えてました。みんなできれいな桜



きれいな桜のトンネルをくぐりました。

のトンネルの中を歩き、鶴の舞橋を渡った先では普段見る機会が  
少ない鶴を見ることが出来ました。例年弘前公園の桜祭りに外出  
してましたが、今回の趣向を変えた外出も皆さんから「良かった」  
と感想が聞かれていました。



こんな記念写真も

また、障害児デイサービスセンターと日中一時支援事業所を利用  
されている子供たちは4月29日(金)、30日(土)の2日間で「弘  
前城北交通公園」を予定していましたが、あいにくの雨模様によ  
りあえなく、鯉ヶ沢町にある海の駅「わんど」へ変更しました。  
現地では、アイスやジュース等を購入し食べましたが、1人ずつ

店員さんとマンツーマンで商品やお金をやりとりを体験しま  
した。普段、放課後の取り組みとして計算やお金の使い方な  
ど勉強し、その成果を今回試すことが出来たので、様々な外  
出を経て社会体験を増やせるよう、今後も継続してこのよう  
な取り組みを実施していきたいと思います。



(日中一時支援事業所 岡崎 亮) 美味しいアイスに思わずピース

### < 行事予定 >

- 6月12日(日) 運動会
- 20日(月) 親子旅行  
(五所川原コース)
- 7月21日(木) 親子旅行  
(青森コース)

### < 編集後記 >

日に日に温くなる今日この頃、皆  
様にはますますご健勝のこととお慶び  
申し上げます。

新年度を迎え、気持ちを新たに職員  
一同利用者様のために頑張っていく所  
存です。今年度も「新聞岩木山」をよ  
ろしくお願い致します。

(新聞係一同)